

臨床研究のお知らせ

| | | |
|---|---|---|
| ① 試料・情報の利用 目的及び利用方法 | 研究課題名 | 全身麻酔下に未熟児網膜症に対し、硝子体注射および光凝固術を行った症例の麻酔管理、周術期合併症の検討 |
| | 実施予定期間 | 倫理審査承認後（2023年9月15日）～2024年6月30日 |
| | 研究の概要 | <p>当院では2018年10月より未熟児網膜症（Retinopathy of prematurity：ROP）に対する硝子体注射（Intravitreal injection：IV）および光凝固術（photocoagulation：PC）を麻酔科による全身麻酔管理で行っています。患児は超低出生体重児であり全身麻酔薬による覚醒遅延や無呼吸発作の増悪により人工呼吸管理の長期化をきたし、慢性肺疾患の増悪やその他気道呼吸器合併症を引き起こすことがあります。術後の早期覚醒、抜管を目指し、2021年9月より麻酔管理方法を変更し統一した術中の麻酔管理方法で行うようにしました。</p> <p>本研究では、麻酔管理方法の変更前後での抜管までの時間や周術期合併症を調査し、今後の当院でのROPに対する麻酔管理に役立てることを目標としています。</p> |
| | 対象患者 | 2018年10月1日から2023年2月28日の間に、当院新生児科に入院し、ROPに対し全身麻酔下にIVおよびPCを受けられた患者さんを対象とします。 |
| ② 利用または提供する試料・情報の項目及び個人情報保護について | <p>出生体重、手術時体重、修正週数、手術時間、麻酔時間、術中の心拍数低下、使用麻酔薬、手術前後の呼吸管理、抜管までの時間、周術期合併症などの既存の診療情報を利用します。利用開始する予定日は倫理審査承認後です。</p> <p>結果の公表の際は、個人が特定されないように個人情報を保護します。</p> | |
| ③ 研究責任者 | 県立広島病院 麻酔科 医師 榊田庸子 | |
| ④ 試料・情報を利用する者の範囲 | 県立広島病院 麻酔科 医師 榊田庸子 | |
| ⑤ 試料・情報の管理責任 | 県立広島病院 | |
| ⑥ 試料・情報の利用・提供停止について | <p>本研究の対象患者に該当する可能性のある患者さんで、ご自身の試料・情報等が研究に利用されることを拒否される場合は、2023年10月31日までに⑦の窓口にお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。</p> | |
| ⑦ ⑥の受付 | ⑥について、ご希望の方（代理人可）は下記の相談窓口にご連絡ください。 | |
| | 相談窓口 | <p>県立広島病院 麻酔科 医師 榊田庸子</p> <p>TEL（代表）：082-254-1818</p> <p>（平日8時30分～17時15分）</p> |
| <p>研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できますので、問い合わせ先にご連絡ください。</p> | | |